

1 学期も残りわずかになりました

広徳中学校の生徒の皆さん、保護者の皆様、校長の児島です。梅雨はまだ明けていないのですが、とても暑い日が続いています。1 学期も残すところわずかとなりました。最近の授業の様子を見てみると、暑い教室で、先生も生徒も一生懸命に授業に取り組んでいるのがわかります。もう少しで夏休みです。体調に気を付けて、有意義な日々になるよう目標をもって生活をするようにしてください。

11日(木)は全市で休校になったため、保護者懇談会が延期になりました。この日に予定されていた保護者の皆様には、お手数ですが日程の再調整のほど、どうぞよろしくお願い致します。大変暑い中ですが、夏休み以降の学校生活を有意義に送るため、充実した保護者会になればと考えています。

○ 代議代表総会が行われました

7月4日の放課後には、熱中症予防のために場所を急遽、図書室に変更して代議代表総会が開催されました。生徒会執行部のメンバーと議長、そして各クラス代表の代議員が集まり、話し合いのルールに基づいて総会が行われました。各クラスから出された意見や要望について、自分の意見を堂々と言えることは本当に素晴らしいと思いますし、それに対して誠実に答えている生徒会執行部メンバーの態度からは活動に対する真剣さ、熱意が伝わってきました。3年生の皆さんは、3年後には成人となり、選挙権を得て国や地方の政治に参加することになります。最近、この大切な「参政権」を大切にせず、選挙に参加しない若者が増えていると言われています。生徒会の活動を通して、学校や社会をもっと良くしていくには、どんなことが必要なのか考えてほしいと思います。この国の将来は、皆さんに託されているのです。



【真剣な討議が行われました】

○ 二條実穂さんの講演会＆車いすテニス体験学習



【競技用車いすに乗ってみました】

7月5日には、プロの車いすテニスプレイヤーとして数多くの世界大会に出場し、2016年のリオデジャネイロパラリンピックでは、ダブルスで4位に入賞した二條実穂さんを講師にお招きして講演会＆車いすテニスの体験学習を行いました。二條さんは、2019年に現役を引退後は、東京都のパラリンピック応援大使を務めるなど、パラスポーツの発展・振興や、バリアフリー推進に貢献するための活動を広く行っておられます。講演会は、感染症予防の観点からリモートで行いましたが、各教室で生徒の皆さんが一生懸命にお話を聞いていることが画面から伝わってきました。1年生と2年生は、体育館で実際に競技用の車いすに乗って、車いすテニスの体験学習を行いました。とても暑い中でしたが、真剣に活動に参加し、二條さんから多くのことを学ぶことができましたと思います。体験に参加したテニス部の皆さんは、世界レベルの選手と触れ合うことができ、本当によかったですね。